

江戸川区男女共同参画推進計画事業評価に関するご意見・ご質問と回答
(令和7年12月12日推進会議分)

重点目標 1 仕事と生活の調和した暮らしやすいまち

事業 No	取組	ご意見・ご質問 要旨	回答	回答課
35	多様な介護サービスの充実 (介護保険課取組)	孤独死となった高齢の方は、介護の支援を受けておらず、また、支援の存在を知らないという方だと思う。 そのため、独居の高齢者世帯に対して、既存の支援に加えて、何かしらのフォローを検討していただきたい。	本区では、くすのきクラブやリズム運動、カルチャーセンター、シルバー人材センター、なごみの家などでの生きがい、居場所・交流事業を通して高齢者の孤立を防ぐとともに、地域での見守り・支え合いを行う「地域支援ネットワーク」を構築し、熟年相談室、なごみの家、民生・児童委員を中心に協力団体・事業者等が連携し、見守り活動を行っています。さらに、民間緊急通報システム「マモルくん」での機器による見守りも行いながら、高齢者が安心安全に生活できるよう支援しています。また、毎年実施している民生・児童委員訪問調査では、困りごとなどをお伺いし、必要に応じて関係機関に繋げています。引き続き、誰もが安心して住み続けることができる地域共生社会の実現に向け、各種事業を推進してまいります。 なお、今年度は区独自の施策として、熱中症リスク軽減を目的に、7月、8月のエアコン使用による電気代相当分の一部を75歳以上の高齢者がいる世帯へ支給いたしました。	福祉推進課

重点目標 2 男女共同参画の理解を深め幅広く活躍できるまち

事業 No	取組	ご意見・ご質問 要旨	回答	回答課
50	発行物における表現の配慮 ※全庁を対象とした取組	高齢者虐待に関する取組はどのようなものがあるか。	高齢者虐待防止リーフレットは、区の公共施設や各熟年相談室、なごみの家などに配布できるよう置かせていただいております。 また、リーフレットを使って各介護事業者等へ普及啓発を行い、早期発見早期解決を目指しております。 さらに、SNSを活用し、普及啓発を強化しております。	介護保険課
51	性に関する指導	中学校全校で、性教育や、性教育を通した男女平等に関する講座を実施していただきたい。 録画等の扱いについて調整が必要かもしれないが、オンライン形式であれば、ある程度の学校職員等の対応により均一内容で実施可能だと思う。	「性教育の授業」講師派遣事業は、都教育委員会の事業であり、指定校数が決まっているため、現状の制度では全校実施は難しい状況です。 ただ、内容に関しては、非常に重要であると認識しております。 小・中学校の保健の学習では、心身の機能の発達と心の健康の単位において、生殖や思春期、互いの人権を尊重する関係性の在り方等、性に関わる学びを深めています。 今後も、男女共同参画の視点も含め、性の理解を深める指導を充実してまいります。	教育指導課

江戸川区男女共同参画推進計画事業評価に関するご意見・ご質問と回答
(令和7年12月12日推進会議分)

重点目標2 男女共同参画の理解を深め幅広く活躍できるまち

事業No	取組	ご意見・ご質問 要旨	回答	回答課
52	区施設のバリアフリー化の促進 ※全庁を対象とした取組	区施設のバリアフリー化の現状はどうか。	区の主要な施設（区役所・事務所、文化・コミュニティ会館、スポーツ施設、図書館等）93施設のスロープ、エレベーター等および車イス対応トイレの設置状況は以下のとおりです。 ・段差なし、スロープ：93施設のうち93施設（設置率100%） ・エレベーター等：83施設のうち71施設（設置率 86%） ※10施設は1階に施設あり ・車イス対応トイレ：93施設のうち81施設（設置率 87%）	都市計画課
52	区施設のバリアフリー化の促進 ※全庁を対象とした取組	オールジェンダートイレの設置・検討状況を教えていただきたい。 ※オールジェンダートイレ：性別関係なく利用可能であり、手洗器まで個室で完結している等の特徴があるトイレ	本区では、令和5年3月に策定した「江戸川区ユニバーサルデザインマスタープラン」に基づき、全ての人を対象とした「使いやすく暮らしやすいまち（社会）」づくりに取り組んでいます。 トイレについても、区民ニーズを十分はかりながら、誰もが快適に利用できるような整備を推進しており、おむつ交換台やベビーチェア、非常用呼出ボタンなどを備え、車椅子やオストメイトの方にも対応した「だれでもトイレ」の設置を行っています。 オールジェンダートイレについては、現時点では設置されていませんが、今後の施設整備に際して施設の規模（面積）や利用者ニーズ等を踏まえて適切に判断してまいります。	ともに生きるまち推進課
52	区施設のバリアフリー化の促進 ※全庁を対象とした取組	オールジェンダートイレの設置・検討状況を教えていただきたい。 ※オールジェンダートイレ：性別関係なく利用可能であり、手洗器まで個室で完結している等の特徴があるトイレ	新庁舎のトイレについては、令和5年6月に策定した「江戸川区新庁舎基本設計方針」に基づき、性別に関わらず利用可能な個室タイプのだれでもトイレを各階に計画しています。また、車椅子使用者、異性介助同伴者、オストメイト利用者等を含め、誰もが利用できる、多機能かつ男女共用のバリアフリートイレも各階に計画しています。	建設技術課
52	区施設のバリアフリー化の促進 ※全庁を対象とした取組	オールジェンダートイレの設置・検討状況を教えていただきたい。 ※オールジェンダートイレ：性別関係なく利用可能であり、手洗器まで個室で完結している等の特徴があるトイレ	所管施設には、オールジェンダートイレの設置はありませんが、おむつ交換台やベビーチェア、非常用呼出ボタンなどを備え、車椅子やオストメイトの方にも対応した「だれでもトイレ」を1箇所以上に設置しており、また、男女問わずトイレにはサニタリーボックスを設置し、疾患のある方も安心して利用できる環境にしています。	区民課 小松川事務所 葛西事務所 小岩事務所 東部事務所 鹿骨事務所
53	デートＤＶ防止講座	中学校全校で、性教育や、性教育を通した男女平等に関する講座を実施していただきたい。 録画等の扱いについて調整が必要かもしれないが、オンライン形式であれば、ある程度の学校職員等の対応により均一内容で実施可能だと思う。	デートＤＶ防止講座は、区内の保育園、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、専門学校、大学等にチラシを送付し、講師派遣依頼をいただいた学校等にて講座を実施しております。 多くの学校等にて実施すべく、今後も周知等を継続するとともに、効果的な周知や実施についても研究してまいります。 講座においては、令和3年度に区にて作成し、ＹｏｕＴｕｂｅにて公開しているデートＤＶ予防動画「人と人とのよりよい関係について一緒に考えよう」も活用しています。 また、デートＤＶ予防動画と同時に作成した、デートＤＶ予防に関するスライド資料を区ホームページで公開しています。 このスライド資料は、子ども向けのものだけでなく、大人向け（教員・保護者向け）のものもあり、多くの方に広くご活用いただけるようになっています。	人権・男女共同参画推進センター
54	町会・自治会活動	町会を周知していかないと、加入率は下がっていく。 町会加入のPRは、どのようなものを行っているのか。 地域のつながりがなくなり、高齢者の孤独死という問題にもつながっていきかねないが、どのような支援等を検討しているか。	これまでの町会加入を促進するPRとしては、広報誌やホームページ、転入者向け案内などによる情報提供が中心でしたが、参加のきっかけづくりとしては十分とは言えない面がありました。 区としても、町会・自治会を周知していかねば加入率は今後さらに低下していくという課題認識を持っています。 今後は、地域まつりや防災訓練など、日常的な地域活動を通じて、性別や世代を問わず参加できる機会を増やすための支援を行っていきます。 町会・自治会は、高齢者の見守りや孤立防止にも重要な役割を担っており、町会・自治会活動の活性化を図りながら、誰もが地域の中で役割を持ち、安心して暮らせるよう取り組んでまいります。	地域振興課

江戸川区男女共同参画推進計画事業評価に関するご意見・ご質問と回答

(令和7年12月12日推進会議分)

重点目標3 男女問わず誰もが尊重され安心して暮らせるまち

事業 No	取組	ご意見・ご質問 要旨	回答	回答課
107	I C Tを活用した啓発・相談等の実施 ※全庁を対象とした取組	I C Tを活用した相談等の活用状況を伺いたい。	以下のとおり、オンライン講座・相談を行った。 今後も継続するとともに、講師の許諾を得た啓発講座等については、アーカイブ配信を併用していく。 【令和5年度実績】 ・ひとり親向けセミナー・講習会：計6回実施、延べ117人参加 ・一般向け啓発講座・講演会等：計14回実施、延べ504人参加 ・オンライン法律相談：10件 【令和6年度実績】 ・ひとり親向けセミナー・講習会：計6回実施、延べ129人参加 ・一般向け啓発講座・講演会等：計20回実施、延べ611人参加 ・オンライン法律相談：6件 ・ひとり親相談（令和6年度よりオンライン導入）：14件	人権・男女共同参画推進センター
107	I C Tを活用した啓発・相談等の実施 ※全庁を対象とした取組	I C Tを活用した相談等の活用状況を伺いたい。	オンライン相談の実績：0件 権利者は基本的に地区内で生活しており、かつ、地区内に相談事務所があることから、オンラインを使わずとも気軽に相談等できる環境が整っている。 なお、仮にオンライン相談の依頼があった場合、相談事務所ですぐにオンライン相談を受けられる設備がないため数日前に予約していただく必要があるなど、現況よりも格段に手間がかかってしまう。	市街地開発課
107	I C Tを活用した啓発・相談等の実施 ※全庁を対象とした取組	I C Tを活用した相談等の活用状況を伺いたい。	令和5年度：実績なし 令和6年度：1件（町会の関係で相談の予約があったが、直前でキャンセルとなった。）	葛西事務所
107	I C Tを活用した啓発・相談等の実施 ※全庁を対象とした取組	I C Tを活用した相談等の活用状況を伺いたい。	創業関係のイベントの一部をオンラインで実施した。 R5年度1件、R6年度3件、R7年度（12月24日現在）0件 経営相談の一部をオンラインで実施した。 R5年度2件、R6年度2件、R7年度（12月24日現在）6件	経営支援課
107	I C Tを活用した啓発・相談等の実施 ※全庁を対象とした取組	I C Tを活用した相談等の活用状況を伺いたい。	【令和5年度】 ・発達相談・支援センターが開催する各種講座を、区民向けにオンライン配信を行った。 ・手当に関することについてのオンライン相談について、区ホームページで周知を行ったが申込実績なし。 【令和6年度】 ・発達相談・支援センターが開催する各種講座を、区民向けにオンライン配信を行った。 ・区立障害者施設で実施する歯科健診事業にて、保護者向けの歯科研修をオンラインで実施した。 ・指定障害児通所支援事業所向けの集団指導について、研修動画を作成し区ホームページで常時閲覧可能とした。 ・手当に関することについてのオンライン相談について、区ホームページで周知を行ったが申込実績なし。	障害者福祉課
107	I C Tを活用した啓発・相談等の実施 ※全庁を対象とした取組	I C Tを活用した相談等の活用状況を伺いたい。	【ひきこもり相談に係るオンライン（SNS等）を利用した相談件数】 令和5年度：776件（ひきこもり相談延べ件数：9,284件） 令和6年度：1,246件（ひきこもり相談延べ件数：11,533件）	生活援護管理課
107	I C Tを活用した啓発・相談等の実施 ※全庁を対象とした取組	I C Tを活用した相談等の活用状況を伺いたい。	以下のとおり、生活困窮・生活保護のオンライン相談を行った。 今後も継続するとともに、相談しやすい窓口を目指していく。 ※実績については、一・二・三課合計件数 【令和5年度実績】 ・メール相談件数：65件 【令和6年度実績】 ・メール相談件数：73件 ・メタバース相談件数：1件／予約件数7件	生活援護第一課 生活援護第二課 生活援護第三課

江戸川区男女共同参画推進計画事業評価に関するご意見・ご質問と回答
(令和7年12月12日推進会議分)

重点目標3 男女問わず誰もが尊重され安心して暮らせるまち

事業No	取組	ご意見・ご質問 要旨	回答	回答課
107	I C Tを活用した啓発・相談等の実施 ※全庁を対象とした取組	I C Tを活用した相談等の活用状況を伺いたい。	【ひとり親手当のオンライン事前相談】 申請者の状況（同居者・所得等）により申請に必要な書類が異なるため、申請前にオンラインで相談を行えるようにした。 開始：R 7 年 2 月26日 R 6 年度は0 件だったが、R 7 年度は月平均1.5件程度の申込あり。	児童家庭課
107	I C Tを活用した啓発・相談等の実施 ※全庁を対象とした取組	I C Tを活用した相談等の活用状況を伺いたい。	相談件数は下記のとおりとなります。 S N Sを活用した相談件数 ・R 5 約20件 ・R 6 約200件 オンライン相談 ・R 5 0 件 ・R 6 約10件 I C Tを活用した相談件数は増加傾向にあり、今後さらなる増加が見込まれます。	援助課
107	I C Tを活用した啓発・相談等の実施 ※全庁を対象とした取組	I C Tを活用した相談等の活用状況を伺いたい。	令和 5 年度は相談実績はありませんでした。 令和 6 年度の相談実績は、オンライン相談件数が 1 件（他にキャンセルが 2 件）、メタバース相談件数が 2 件（他にキャンセルが 1 件）でした。	医療保険年金課
107	I C Tを活用した啓発・相談等の実施 ※全庁を対象とした取組	I C Tを活用した相談等の活用状況を伺いたい。	【令和 5 年度】 交通事故相談総数：81件（うちオンライン相談は 2 件） 【令和 6 年度】 交通事故相談総数：61件（うちオンライン相談は 5 件）	施設管理課
107	I C Tを活用した啓発・相談等の実施 ※全庁を対象とした取組	I C Tを活用した相談等の活用状況を伺いたい。	オンライン相談を行える体制は整えていたが相談がこなかった。 令和 5・6 年度： 0 件 （参考） 令和 7 年度からは区ホームページから直接問い合わせられるように整備し、R7.12.23時点で35件の相談を受けている。	保全課
107	I C Tを活用した啓発・相談等の実施 ※全庁を対象とした取組	I C Tを活用した相談等の活用状況を伺いたい。	区の相談窓口実績はR 5 年度 1 件、R 6 年度 4 件でした。 そのほか、都の L I N E 相談・オンライン相談等を学校 L A N で周知しました。	教育推進課
107	I C Tを活用した啓発・相談等の実施 ※全庁を対象とした取組	I C Tを活用した相談等の活用状況を伺いたい。	・メタバース等、I C Tを活用した相談件数 令和 5 年度：未導入 令和 6 年度： 1 件 ・学校選択制抽選会のオンライン配信 令和 3 年より実施し、近年は会場に来る人数が導入前の 2 割程度まで減少している。	学務課
107	I C Tを活用した啓発・相談等の実施 ※全庁を対象とした取組	I C Tを活用した相談等の活用状況を伺いたい。	ぴったりサービスを利用した請求件数は以下のとおりです。 令和 5 年度：43件 令和 6 年度：421件 ※ぴったりサービス：マイナンバーを利用した、各種制度・手続の検索及び電子申請サービス	選挙管理委員会事務局